

その他

市総合計画基本構想を定める

総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定めました。

市道路線の廃止・認定

市道路改良に伴い、7路線が廃止、新たに5路線が認定になりました。

人事

人権擁護委員に  
瀧崎氏・箕輪氏を推薦

瀧崎美子  
(玉造甲227番地)

箕輪次夫  
(麻生1183番地)

平成19年6月30日で任期満了になるため、新たに瀧崎氏が、引き続き箕輪氏が推薦されました。

平成18年度  
補正予算  
一般会計  
67億4,176万円減額

一般会計  
総額174億  
2,823万4千円

主なもの次のとおり

総務費

職員給与費、文書管理システム導入・保守委託料、基金

積立費の増額など

民生費

障害者支援事業、保育所運営委託料の減額など

農林水産業費

農業経営構造対策事業、県単農道整備事業の減額など

土木費

道路改良舗装事業の減額など

教育費

玉造中学校施設整備事業、玉造統合幼稚園施設整備事業の減額など



国民健康保険特別会計  
総額47億9,456万4千円

老人保健特別会計  
総額38億7,243万円

介護保険特別会計  
総額7,042万9千円の増額

農業集落排水事業特別会計  
総額23億6,834万9千円

特定環境保全公共下水道事業特別会計  
総額4億1,001万8千円

流域関連公共下水道事業特別会計  
総額5億4,078万8千円

水道事業会計  
総額5億6,294万5千円

主なものは国庫補助金の減額など

議員提出議案

市議会委員会条例の一部・会議規則の全部を改正

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、議会制度が見直されました。

主な改正の内容は、常任・議運・特別の各委員会に議案の提出権が与えられる、電磁的記録による会議録の作成が可能になる等です。

選挙

県後期高齢者医療広域連合議会議員  
各市議会で一斉に選挙

広域連合は、本市をはじめ県内全市町村で組織し、高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて、後期高齢者の医療給付、保険料の賦課及び保健事業に関する事務を行う公共団体です。

市議会議員から選出される広域連合議会議員の推薦候補者が議員定数8人を上回ったため、県内各市議会で選挙を行いました。

第1回臨時会  
1月19日

平成19年第1回臨時会が、1月19日に開催されました。平成18年度一般会計補正予算案1件が提出され、審議の結果、原案のとおり可決されました。

1,215万7千円の減額  
総額174億621万4千円  
主なもの次のとおり

総務費  
特定防衛施設周辺整備事業費(財源内訳補正)、戸籍電算化事業の減額など

教育費  
中学校費施設補修事業の減額など  
債務負担行為補正  
麻生給食センターにおける調理業務に係る委託料